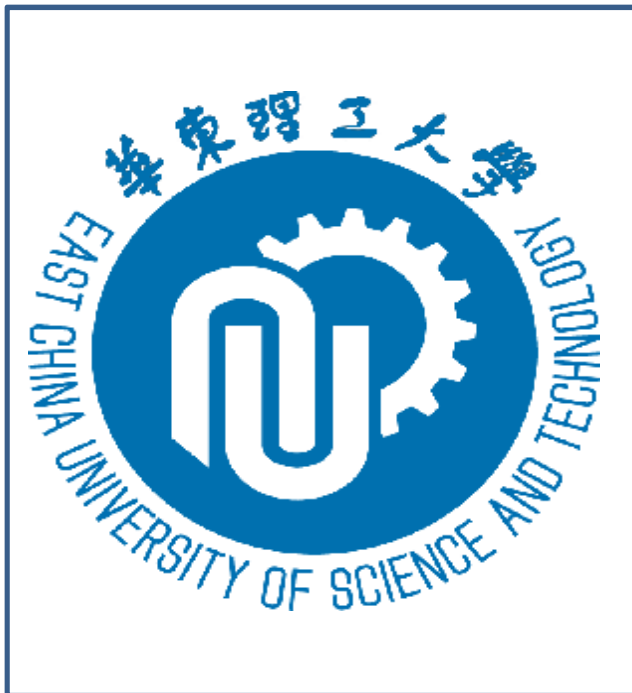


OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) T.M.

所属 (School)
Osaka Prefecture University

学年 (Grade)
Grade 2

留学先 (Name of overseas institution)
East China University of Science and
Technology

留学期間 (Study abroad period)
28th Aug, 2016~15th Jan, 2017

記入日 (Date)
1st Feb, 2017

留学レポート Study Abroad Report

この度、上海にある華東理工大学に半年ほど留学させて頂いたので、その体験について報告させていただきます。

まず、気候について説明させていただきます。上海は大阪とほぼ同緯度に位置しており、気候は大阪のそれとほぼ同じです。私の感覚ですが夏から秋にかけては雨が多く、冬は上海の方が少し暖かかったような気がします。時差も大阪よりも1時間遅れる程度なので時差ボケの心配もありません。しかし、冬は雨があまり降らない影響か空気があまり良くはありませんでした。マスク、のどスプレー等を携帯することをお勧めします。

次に、授業についてですが、学部の授業は主に中国語で開講されており、一部英語で開講されています。中国語で開講されている授業については専門用語も中国語(漢字)に翻訳されているものが多かったため、英語や日本語に翻訳して意味をとるなど、少し手間がかかりました。授業内容については、講義形式は勿論、演習やディスカッションの機会も多く設けられており、私の専門は計算機科学なのですが、演習ではグループワーク課題を通じて府大ではあまり触れることのできなかつたデータベース理論や様々なアルゴリズム設計、そしてUI設計などの貴重な経験を得ることができ、ディスカッションでは、中国におけるネットワークの興味深い話題についても議論をする機会を設けて頂けることができ、それらの議論は私にとってとても有意義なものとなりました。また、専門以外の科目についても、受講させて頂けることができ、さらに多くの学問領域に関する知識を獲得することができ、私自身の専門分野についても、広い視点でとらえることができるようになりました。先生方は交換留学生の私に対しても非常に丁寧な指導をして下さり、友人たちにも多くの場面で助けられ、人との繋がりや助け合いの大切さを改めて感じました。

休日には、月1回の頻度で現地の友人は勿論、世界各地から来ている数多くの外国人留学生の友人たちと交流することができました。特にムスリムの友人たちの日本ではあまり報じられないムスリム圏の文化や生活などについての話は非常に興味深いものであり、彼らの話を通じて人々の人格を民族や宗教によって偏見をもつのではなく、きちんとその人の人格を見て判断することの大切さを学ぶことができました。また、友人たちとの上海周辺観光を通じて、日本では得られない様々な生活経験を得ることができました。

生活については、上海ではクレジットカードは使われておらず、支払いは現金でもOKですが、電子マネーが普通なので、現地の銀行口座を用意して、その口座をご自身の電子マネーアカウントに登録しておくこととそれらの電子マネーシステムが使えると非常に便利です。現地の友人もほぼ全員登録していたので、長期滞在になる場合は、現地の友人に相談するなどして登録しておくことをお勧めします。インターネットについては街中には観光・ショッピング用のフリーwi-fiも敷かれているので、それらを有効利用すると通信料はほとんどかかりません。ただし、携帯電話番号が必要なため、到着後携帯電話会社の代理

店などに立ち寄って携帯電話番号を取得しておくとい良いでしょう。交通手段については地下鉄・バスが市内を網羅しています。また、上海の各大学周辺にはシェアサイクルステーションがあるので、自転車に乗れる方はそれを利用すると便利です。

留学に際してのアドバイスですが、留学前には、現地でご自身が府大在籍時と同じ扱いになるのかどうかきちんと確認を取っておきましょう。現地で受講する予定の授業についてそれらの授業が府大において単位互換が可能なのかどうか先生方に必ず確認を取っておきましょう。また、空港到着後の交通手段についてもきちんと確保しておきましょう。また先方の受け入れ期間を確認し、到着後の入学手続き等のスケジュールについても事前に把握しておくといスムーズに事を進めることができるでしょう。到着後は、先方にはご自身の素性を正確に伝え、奨学金の有無や先方でのご自身の立場についても再確認しましょう。留学中は、わからないことも多いと思うので、積極的に現地の学生等に質問し、友人を作るとい良いでしょう。また、問題が生じた場合は一人で悩まず先方の大学の先生方や府大の先生方に相談しましょう。私自身大変お世話になりました。

このレポートが今後海外留学を考えられておられる皆さんの一助となれば幸いです。最後になりましたが、この留学において私のために尽力して下さった華東理工大学・大阪府立大学両関係の諸先生方に感謝申し上げます。